



茶道裏千家淡交会青年部 近畿第一ブロック

同風あらかると

A L A C A R T E

Vol.34

2015年12月1日

発行元 茶道裏千家淡交会青年部 近畿第一ブロック 発行人 ブロック長 福井正興
ホームページ：<http://www.chakai.com>

「進取果敢」 ～青年部のミカタ～

本年、茶道裏千家淡交会青年部近畿第一ブロック長を仰せつかりました福井正興と申します。私たち近畿第一ブロックは、滋賀、奈良、京都、但馬（兵庫県北部）で活動する裏千家淡交会の9つの青年部の連合組織です。青年部の会員は10代から40歳代までと幅広く、また茶道に興味を持たれた人やお稽古を始めたばかりの人から、茶名や准教授の資格を持つ人まで、多彩な方々で構成されています。

そして最近では、活動エリア内の大学の茶道部で活躍されている学生さんとの連携も積極的に取り組んでおり、様々な交流を通して青年部に加入される方が年々増えており活気にみなぎっています。

また、各青年部では「お茶」をキーワードに季節に応じた趣向あふれる茶会の開催はもちろんのこと、ものづくり体験や勉強会などの活動を通して日々研鑽を積んでいます。

一方、近畿第一ブロックでは、9青年部合同研修会の開催、会員交流会の開催、そして裏千家学生茶道研究会の学生との合同茶会などを開催し、多くの仲間と交流しながら楽しくお茶の勉強をしています。

とりわけ本年は、様々な機会を通して“会員増強”と“情報共有強化”を活動の2本柱とし、各青年部がさらに活性化するように力を尽くしてまいります。言うなれば「青年部のミカタ」になりたいと考えています。

また、ブロックに出向いただいております皆様が自らの成長に繋がられるように運営していきたいと考えています。だからこそ、近畿第一ブロックのすべての皆様の一層のご理解とご参画が必要です。

今後ともワクワクする青年部活動にぜひご期待ください。

そして、少しでも茶道にご興味がありましたら、ぜひ私たちにご連絡をいただければと思います。多くの皆様との巡り合いを大切に、「進取果敢」な活動をしてまいります。

何卒よろしく願い申し上げます。

茶道裏千家淡交会青年部近畿第一ブロック
ブロック長 福井正興（京都西青年部）



各青年部紹介

滋賀

滋賀青年部は25年度26年度の活動に対し、昨年末に坐忘齋御家元から優良青年部の表彰を頂戴しました。これは、3青年部が合併する中、また親支部による会員拡大の中、組織と会員が大幅に拡大したことに対応するため、分会体制の確立や内部広報の充実を図る活動を展開したことが評価されたものです。今後は、これまでの活動をベースに、「お茶の青年部として」をキーワードに、会員の経験値を上げるためのお茶会の開催や、教養向上を図るための勉強会・見学会などの取り組みを充実させるとともに、学生の皆さんとの連携の強化を図っていきたくと考えております。

奈良

8つありました青年部が一つにまとまり200名近い大所帯となりまして2期目を迎えます。前期は急に大所帯となり動きが鈍くなり、連絡調整等で苦労しましたことを踏まえ、次期人財育成も念頭に入れ役員数を25名に増員し、活性化に繋がる活動をして参ります。茶道セミナーでは吉野杉を透かし彫りして干菓子器作り、小寄茶会を亭主担当を班分けし2回開催、西大寺大茶盛副席、5月3日東大寺御献茶式施茶席など奈良ならではの行事を開催します。今期もよろしくお願ひいたします。

京都東

皆さんこんにちは、京都東青年部 部長の伊谷快児です。我々青年部はお茶をキーワードに集う志を同じくする仲間と共に、修練・奉仕・友情の三信条をもとに充実した楽しい青年部活動が行われるように親先生との交流を大切にし、メンバー一丸となって活動して参ります。また一人でも多くの会員と共に活動出来るよう会員拡大に取り組みます。どうぞよろしくお願ひいたします。

京都西

西青年部は現在、約160名の会員で活動を行っています。主には、季節の茶会や茶道にちなんだモノ作り体験、茶道に関わる方を講師に招いた講演など様々な活動をしています。昨年は、春と秋に八坂神社や京大和で茶会を開催しました。また、夏には納涼会、年の瀬には納会を開き、モノ作りや食事会の中で会員同士の交流を深めることができました。今年も、様々な活動を通して、様々な茶道の魅力を発見、発信できる青年部を目指して活動して参ります。

京都南

京都南青年部は現在97名で活動しています。青年部が 新体制へ移行した二年前、思い切った役員の若返りを図りました。慣れないながらも一生懸命な役員が揃っています。『会員満足度の高い青年部を目指そう!』というスローガンのもと、皆で案を出し合い、研修会、納涼会、お茶会、納会などの行事を毎年行っています。秋には大寄茶会を予定しておりますが、お客様に満足していただけるように一丸となって準備をしているときに南青年部の活動のピークとも言えます。また、今年度はブロックの行事へも参加者を増やしていきたいと考えておりますので、どうぞ皆様よろしくお願ひいたします。

京都北

京都北青年部は、青年部改革で統合されるまでもともと4青年部にわかれて活動しておりました。一つにまとまるか、混乱がおきるのではないかと予想される中、青年部員の情熱とチームワークで何ごともなかったように順調に活動を行っています。各委員長を中心に例会が行われ、また部内での親睦を深めるため、もの作り教室や茶会、納涼BBQ呈茶など楽しい企画を考え開催しています。12月には先生はじめOB、他青年部の方をお招きしお茶会を開催しています。これからもよろしくお願ひいたします。

宮津

宮津青年部は、京都府北部の宮津市、与謝野町、京丹後市在任の会員を中心に、20名で活動しています。今年度のテーマは、「大変だけど楽しいと、ともに歩んでいきましょう。」です。4月には、50歳未満の支部会員さんにも参加を呼びかけ、茶花散策を行います。にほんの里百選の上世屋集落とその周辺を散策、昼食、お菓子とお薄でいっぶく。そのほか、毎年、三者合同茶会を行っています。これからも、自然豊かな丹後ならではの、少人数だからこそできる活動とともに、会員を増やすべく、「入っていてよかった、楽しい、入ってみたい青年部」をモットーに、さまざまな取り組みをしてまいります。

両丹

両丹青年部は京都府北部の福知山市、舞鶴市を中心に活動しています。昨年は男性会員が増えたことから、初めて「本席をすべて男性で♪」と企画した「男の茶会」を開催いたしました。不慣れではあったものの、男性も女性も一丸とおもてなしをさせていただき、たくさんのお客様に喜んでいただくことができました。みんなで「次は何しよう???'とわくわくしながら今後の活動でも協力し合って楽しく学んでいきたいと思ひます。

但馬

兵庫県の北部、但馬地方で、会員数は38名と少人数ではありますが、少ないからこそ会員同士が仲良く、和気藹々と楽しく活動しています。青年部の行事としては老人ホームや子ども会活動でのお呈茶、モノ作りを取り入れた親睦を深めるための研修旅行を毎年、親先生やOBの方を招待した研修茶会を隔年行っています。また、支部・学茶・青年部合同のお茶会や親先生のお茶席の添釜もさせていたいただいています。これからも、参加してよかった…と思える青年部をめざしてみんなで力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。

今年で10回目となる裏千家学生茶道研究会（裏研）との合同茶会、50周年を迎えられた裏研さんと共に「萌芽（ほうが）」のテーマのもとお茶会を行い、大勢のお客様にお越しいただきました。

学生さんの一生懸命なお茶に対する思い、一つ一つの所作に清々しさを感じながら、一緒にできるご縁に感謝し、気持ちを新たにしたい一日となりました。



当日お越しいただきましたお客さまの感想も一部紹介いたします。

「素敵なお庭で、貴重な体験ができて嬉しかったです。」「和やかな温かいお席でした。学生さんの若々しさが季節にもピッタリで楽しませていただきました。」「思っていたほど堅苦しくなく、おいしかったです。素敵なお庭に心が洗われました。」「と大変喜んでいただけたようでした。

また、スタッフとして参加していた学生のみなさんからは、「普段、なかなか青年部や他の大学との交流がないので、一緒にさせてもらい、交流できて嬉しいです。」「今までしたことのないことをさせてもらい、とても勉強になりました。」「といった感想をいただきました。

これからも裏研さんと交流を深めながら、合同事業を行っていききたいと思います。

（ブロック広報担当副ブロック長：但馬青年部部長 勝部）



平成27年7月25日（土）京都市内において、近畿第一ブロック9青年部会員と学生茶道研究会のみなさんとの親睦交流イベントが開催されました。

交流委員会のみなさんが楽しい企画を考えてくださったおかげで、ゲームやお食事を一緒にしながら、初めてお会いする方、お顔は知っているけれどもお名前を知らなかった方々との交流ができました。



暑い夏にも涼やかな風を感じさせてくれるお呈茶席



ゲームで同じグループになった方々と、この日のために用意した名刺の交換



各青年部によるプレゼンテーションでは、どのような活動を行っているのか写真なども織り交ぜてお話を聞くことができました。新鮮かつ刺激を受けるものでした。

（ブロック広報委員：但馬青年部藤田）

プログラム

分科会

- ・ 三友居 懐石料理教室
- ・ とくの 茶道扇子手書き体験
- ・ 山田松香木店 煉香づくり
- ・ 弘道館参観と老松お菓子づくり

呈茶・式典・懇親会

於：御所西京都平安ホテル

オプション 於：大徳寺聚光院



平成27年9月5日(土)6日(日)京都市内において、京都四青年部連合会が主管となり 平成27年度近畿第一ブロック研修会～みんなが集う京のまち～が開催されました。

分科会では、懐石料理教室、扇子手書き体験、煉香作り、和菓子作りに分かれ、それぞれ貴重な体験をすることができました。

その後、平安ホテルで一堂に会して、裏千家学生茶道研究会の学生のみなさんに協力いただいた呈茶のあと、式典・懇親会を催し、特に懇親会では、所属青年部の区切りではない配席で各テーブルに分かれ、協力してクイズ大会を行い、メンバー同士新たな友情が深められ、大変盛り上がりました。

また、2日目は、オプションとして、大徳寺聚光院にて、拝観、利休居士・歴代宗匠墓参および呈茶を行いました。

(ブロック広報委員：京都北青年部 立木)



12月5日、全国代表者会議の初日の夜、七条にあるまんざら亭にてブロックナイトを開催いたしました。

今年、活動を共にしてきたみなさまと一年を楽しくふりかえり、楽しい忘年会となりました。

小川全国委員長と行松議長にも立ち寄っていただき、また、今年度青年部卒業となる竹内直前ブロック長への卒業サプライズの時間をもつことができました。直前ブロック長としてはあと1年残っておられますが、青年部、ご卒業おめでとうございます。

ブロック出向者、27名が集まり、今年度最後のブロック行事が終了いたしました。

(ブロック広報委員長：京都東青年部 岡村)



編集後記

今年度、近畿第一ブロック広報委員会では、ホームページのリニューアルを行い、ホームページやFacebookを活用した活動の紹介・情報共有、また会員間の交流につながることを目標としてまいりました。

まだまだ足りない点もありますが、他の青年部の活動の内容や、茶会の様子などを知ることで自青年部の活動の参考にしたり、また、遠方の青年部の茶会の情報を知り参加することができたという会員の声もいただきました。また、新たにFacebookページを作り、活動内容の紹介を始めた青年部もあります。

こうした各青年部の広報活動を通じて青年部を知っていただくことで、近畿第一ブロックの目標である会員増強につながるよう、更に広報委員会の活動を行ってまいります。

この1年間、広報活動にご協力いただきましたみなさまありがとうございました。

近畿第一ブロック 広報委員長 岡村加奈

近畿第一ブロックや広報活動に関する問い合わせは
ホームページ、Facebook または下記メールアドレスまで

kinki.seinen.1@gmail.com